



27 年度森林整備加速化・林業再生事業

多機能型事業所:桜の園(福祉施設) 構造見学会

10月22日(木) 13:30~17:00

この度、大阪府守口市内にて「福祉施設：桜の園」の構造見学会を開催いたします。

国産 JAS 機械等級区分製材を主として用いた金物接合工法併用の木造軸組構造で、一部に大阪府産杉材を JAS 規格にて採用する事例です。また、熊本県産球磨杉を燃え代設計による大型製材品にて採用し、施設等防耐火基準における無垢材の化粧現し工法を実現しました。これを機に大阪府内における国産材活用施設木造化への取り組みを認知頂きたく、ご案内申し上げます。

主 催：国産材品質表示推進協議会：SSD プロジェクト（株式会社紅中）

共 催：一般社団法人大阪府木材連合会、

後 援：熊本県球磨郡湯前町

協 力：社会福祉法人路交館、有限会社ものづくり伊東設計工房、太平建設工業株式会社



完成予想内観パース

国産 JAS 製材活用の福祉施設構造見学会

日時：2015年10月22日（木）13:30-17:00

会場：大阪府守口市 路交館桜の園言説現場

守口市八雲北町3丁目262番守口市水道局浄水所隣

京阪守口市駅：京阪バス1番系統「八番」下車、徒歩3分

会場に駐車場の準備はございません。また、近隣のパーキングには限りがあります。なるべく、公共交通機関をご利用ください。



燃え代設計化粧材に使用した長さ8mの大径材

建築概要

用途：障がい者福祉施設 多機能型事業所

構造：木造2階建て

防火地域等の区分：準防火地域

建築延べ面積：874.38㎡

事業者：社会福祉法人 路交館

設計：有限会社ものづくり 伊東設計工房

施工：太平建設工業株式会社

燃え代設計の大型製材を始めとする国産製材品を、JAS 機械等級区分製材規格にて構造計算に反映させた「準耐火・軸組み木造」の中規模施設案件です。長スパン箇所へのたわみ抑制や水平構面段差に方杖による地震力伝達などの設計工夫を施して実現しました。他工法との比較において、環境面は当然ながら、既存技術を積極的に活用する事で工期及び建設コスト等にも優位性を確保した事例です。

※ご出席者は下記により10月18日までに大阪府木材連合会宛 FAX ください。

FAX 06-6531-9184 大阪府木連宛て

貴社、所属等名 _____

ご氏名 _____

ご連絡先 TEL・FAX _____

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの参加手続きのために使用し、その他の目的で使用することは一切いたしません。

事務担当：(一社)大阪府木材連合会 大阪市西区新町3-6-9 TEL 06-6538-7524